

e-TAX法定調書 P Cリブレース手順書

当手順書は、e-TAX法定調書を利用するパソコン(P C)をリブレースする(他のP Cへデータを移行する)ための手順書です。

株式会社T K C
システム開発研究所

I 概要

1. 所要時間

約 1 時間

2. 作業に必要なもの

- (1) e-TAX 法定調書のインストールガイド (PDF ファイル)
- (2) e-TAX 法定調書の ISO イメージファイル (ETAXH0TEIXXXX.iso) 又は DVD-ROM
- (3) e-TAX 法定調書プロダクトキー通知書 (PDF ファイル)

(注) 1. 契約形態等に応じて ISO イメージファイル又は DVD-ROM で提供しています。
最新版のプログラムが DVD で提供されている場合は、DVD をご利用ください。

- 2. インストールガイドは、e-TAX 法定調書の ISO イメージファイル又は DVD-ROM に格納されています。

[(ドライブ):¥インストールガイド.pdf]

- 3. プロダクトキーは、e-TAX 法定調書を新規ご注文された際に、電子メールにて送付しております。

3. 作業の流れ

- (1) 旧 PC の e-TAX 法定調書のデータをバックアップする。 3 頁
- (2) 新 PC へ e-TAX 法定調書をインストールする。 5 頁
- (3) 旧 PC のバックアップデータを新 PC へ復元する。 12 頁
- (4) 新 PC で e-TAX 法定調書のデータを確認する。 14 頁

Ⅱ 詳細

1. 旧PCのe-TAX法定調書のデータをバックアップする

① 「e-TAX法定調書」を起動します。

スタートメニューの「すべてのアプリ」を選択し、「TKC システム」内の「e-TAX法定調書」を選択し、起動します。

e-TAX 法定調書 [2021年01月版]

< 法人の登録・選択 >

1. 処理する法人を選択(クリック)し、[OK]ボタンをクリックしてください。

オンラインQ&A マニュアル リンク集

行	法人名	注意	国税の暗証番号の有効期限	電子証明書の有効期限	利用期限	申告可能法定調書枚数	継続・追加申込
0	株式会社 大手食品 (サンプルデータ)				R 4. 3.31	2,000,000 枚	申込

暗証番号の更新ガイド 電子証明書の更新ガイド 最新版プログラムのダウンロード プログラムの更新履歴

▲ 1. 国税(e-Tax)暗証番号と電子証明書の有効期限は、3か月前から赤字文字になります。上の更新ガイドで更新手続きを確認し、期限内に更新してください。
2. 利用期限を更新するには、更新する法人の「継続・追加申込」列の「申込」ボタンをクリックしてください。
3. 利用可能な法定調書枚数を追加するには、追加する法人の「継続・追加申込」列の「申込」ボタンをクリックしてください。

OK キャンセル

♥ 処理する法人を選択して、[OK] ボタンをクリックしてください。

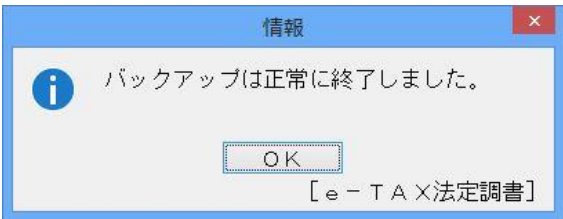
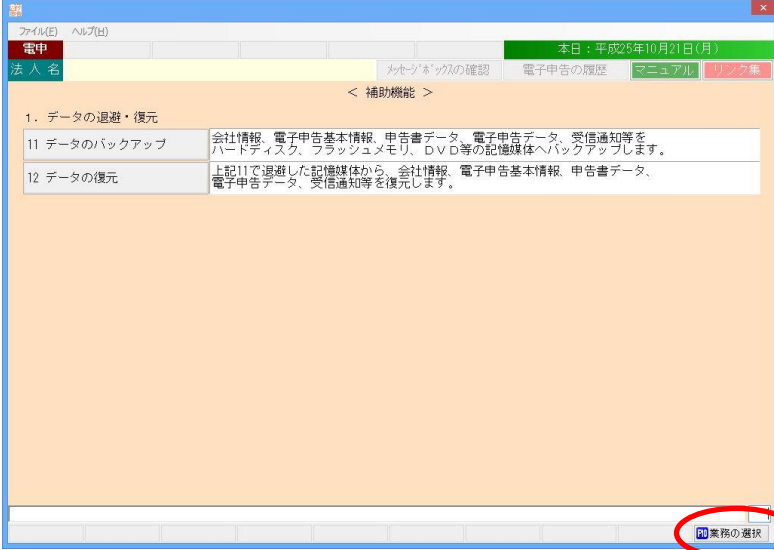
法人の登録 F7 印刷 F1 補助機能 終了

② 「法人の登録・選択」画面で「F8 補助機能」ボタンをクリックします。

③ 「補助機能」画面で[11 データのバックアップ]ボタンをクリックします。

④

- 1) [参照]ボタンをクリックし、作成先を指定します。
- 2) [作成開始]ボタンをクリックします。(バックアップ処理がはじまります)

	⑤バックアップが正常終了すると、左記のメッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。 ※複数の法人を登録している場合は、<u>指定した作成先に各法人ごとにバックアップファイルが作成されていることを確認してください。</u>
	⑥ [F10 業務の選択]ボタンをクリックします。
	⑦[F10 終了]を選択し、e-TAX法定調書を終了します。 以上でバックアップ処理は終了です。

2. 新PCへe-TAX法定調書をインストールする

※インストールガイドにインストール時の注意事項等を記載してあります。事前にご確認ください。

(1) インストールメニューを表示します。

＜ISOイメージファイルからインストールする場合＞



1) ISO イメージファイルを右クリックし「プロパティ」画面を表示します。

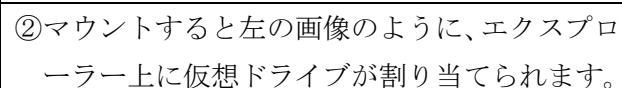
2) 「全般」タブの「プログラム」の「変更」ボタンをクリックします。

3) ISO イメージファイルを開くプログラムの確認画面が表示されるので「エクスプローラー」を選択します。

関連付けが OS 標準に戻ります。

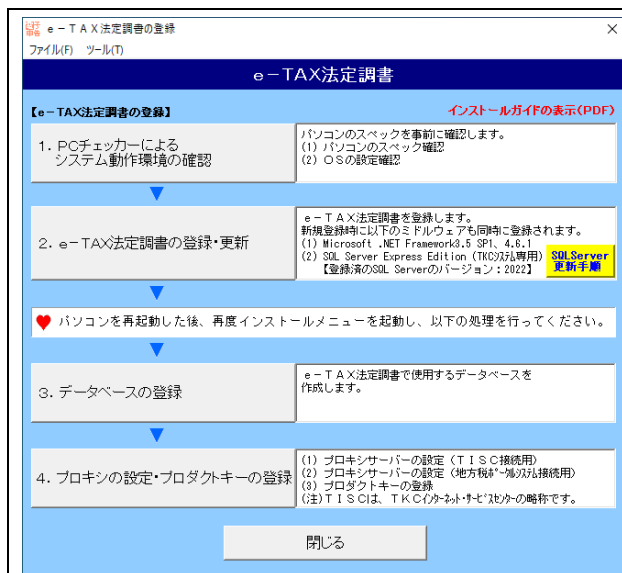
4) プロパティ画面を OK で閉じ、ISO イメージファイルを右クリックして「マウント」のメニューが表示されることを確認してください。

※「ファイルをマウントするためのアクセス許可がありません。」等、マウントできない旨のメッセージが表示される場合は、ドライブの割り当てをできないように制御されていないかを貴社のシステム担当者にご確認ください。



③仮想ドライブに格納されている下記のプログラムを実行（ダブルクリック）してください。

ETSSETUP.exe



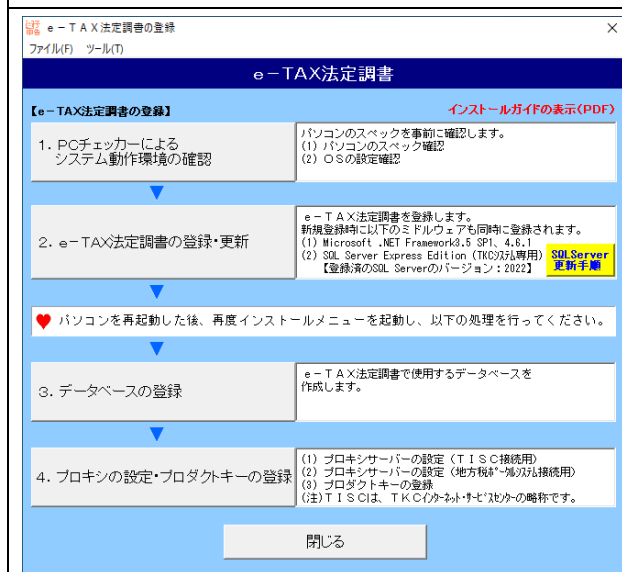
④左の画面が表示されます。

<DVD-ROMからインストールする場合>



DVD-ROMをお持ちの場合は、パソコンにDVD-ROMをセットした後、下記のパログラムを実行してください。

ETSSETUP. exe

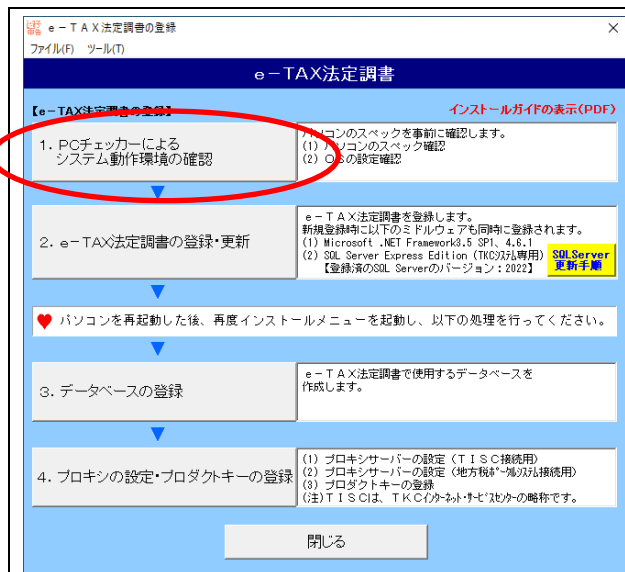


左のインストールメニューが表示されます。

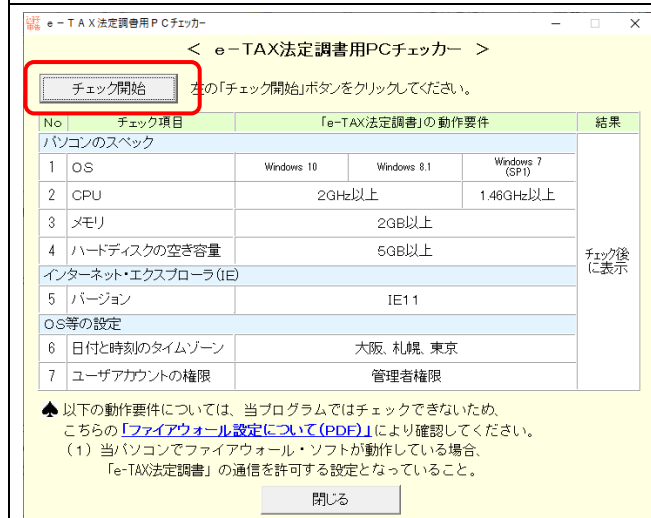
※ご注意

パソコンの設定によっては、インストーラが自動的に起動しない場合があります。その場合は、[DVD ドライブ:¥ ETSETUP. exe] を直接実行（ダブルクリック）してください。

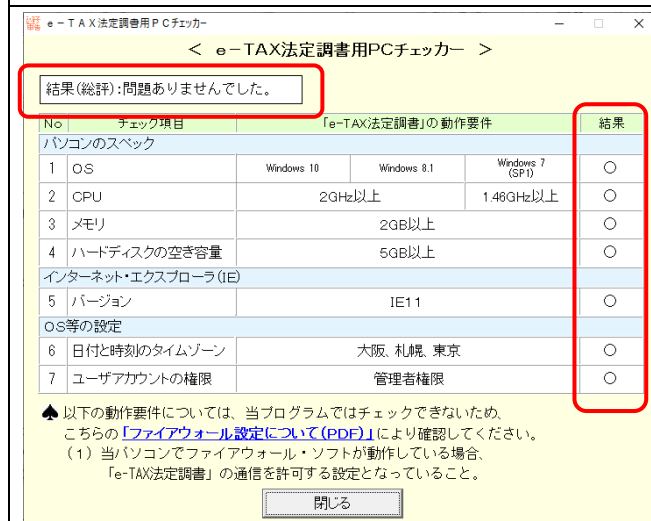
(2) インストールメニューに沿ってセットアップします。



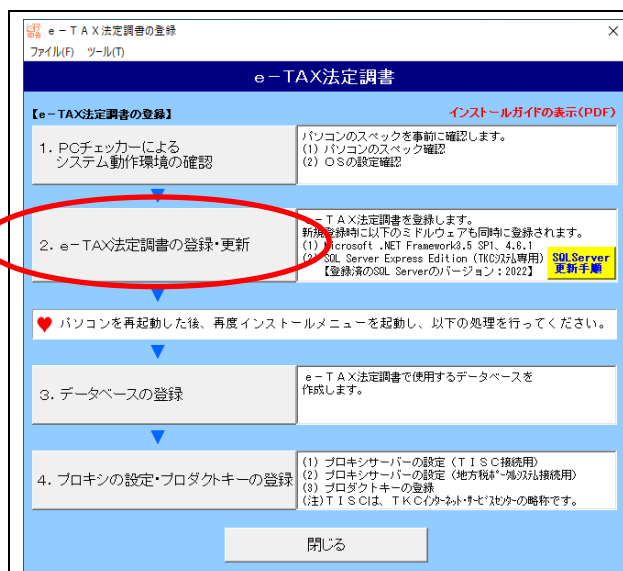
① [1. PC checker for system operation environment confirmation] button is selected.



② 「PC checker」 screen is displayed, so click the [Check Start] button.



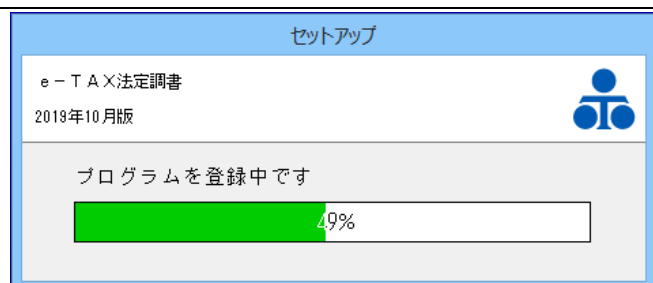
③ Check the result that there is no problem, and click the [Close] button.



④「2. e-TAX 法定調書の登録・更新」ボタンをクリックします。

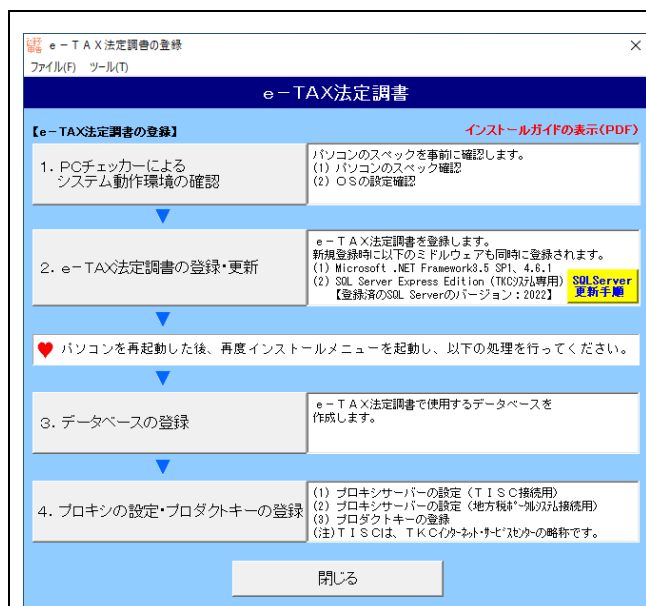


⑤インストールドライブを選択し、[次へ(N)]ボタンをクリックします。



⑥インストールが開始されます。
約10分～20分程度かかります。

インストールが完了すると完了メッセージが表示されます。メッセージに従い、パソコンを再起動してください。



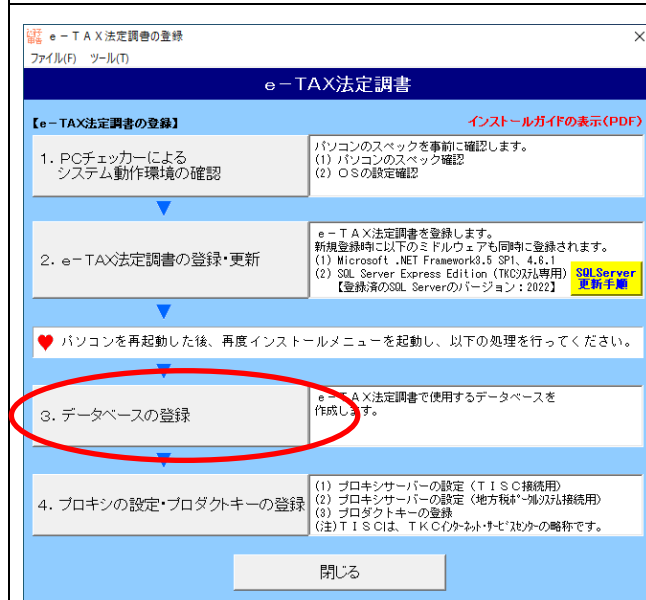
⑦パソコンを再起動後、再度、ISO イメージファイル (ETAXHOTEIXXXX.iso) をマウントし下記のプログラムを実行 (ダブルクリック) してください。

ETSSETUP.exe

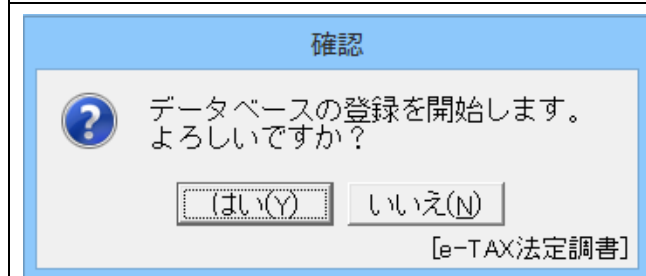
※DVDをご利用の場合は、パソコンのDVDドライブに、「e-TAX 法定調査DVD-ROM」を再セットします。

左記インストールメニューが自動的に表示されます。

なお、表示されない場合は、
[DVDドライブ:¥ ETSSETUP.exe] を実行してください。



⑧[3. データベースの登録] ボタンをクリックします。



⑨データベースの登録確認メッセージで[はい (Y)] ボタンを選択します。(登録処理が始まります)

データベースの登録が正常終了すると、終了メッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。

e-TAX法定調書の登録

ファイル(F) ツール(T)

e-TAX法定調書

【e-TAX法定調書の登録】 インストールガイドの表示(PDF)

1. PCチェッカーによるシステム動作環境の確認

パソコンのスペックを事前に確認します。
(1) パソコンのスペック確認
(2) OSの設定確認

2. e-TAX法定調書の登録・更新

e-TAX法定調書を登録します。
新規登録時に以下のミドルウェアも同時に登録されます。
(1) Microsoft .NET Framework 3.5 SP1、4.8.1
(2) SQL Server Express Edition (TK0対応専用) **SQL Server 更新手順**
【登録済のSQL Serverのバージョン：2022】

♥ パソコンを再起動した後、再度インストールメニューを起動し、以下の処理を行ってください。

3. データベースの登録

e-TAX法定調書で使用するデータベースを作成します。

4. プロキシの設定・プロダクトキーの登録

(1) プロキシサーバーの設定 (TISC接続用)
(2) プロキシサーバーの設定 (地方税*・地方システム接続用)
(3) プロダクトキーの登録
(4) TISCは、TKCイノベティクス社の略称です。

閉じる

⑩[4. プロキシの設定・プロダクトキーの登録]
ボタンをクリックします。

プロキシサーバーの設定

1. TKCインターネット・サービスセンター (TISC) との通信に、Internet Explorerと異なるプロキシサーバーの設定を使用する場合は、当画面で設定できます。
2. 認証付きプロキシサーバーをご利用の場合、当画面でのプロキシ設定は、必須となります。

☒ 既定のプロキシ設定を使用する。
☐ 個別にプロキシ設定を行う。

アドレス:
ポート:

☐ プロキシサーバーの認証を行う

ユーザー名:
パスワード:
ドメイン:

☐ ローカルアドレスにはプロキシサーバーを使用しない。

⚡ 電子申告の送受信処理やブラウザで表示されるWebページは、Internet Explorerのプロキシ設定が適用されます。

OK キャンセル

⑪プロキシサーバーの設定 (TISC接続用)

Internet Explorer と異なるプロキシサーバーの設定を使用する場合は、当画面で設定します。

なお、認証付きプロキシサーバーをご利用の場合、当画面でのプロキシ設定は必須となります。

※プロキシサーバーの設定情報については、貴社の情報システムご担当者様にご確認ください。

プロキシサーバーの設定 (地方税)

2. 地方税の電子申告で使用するプロキシサーバーの設定を行います。

☐ 「自動構成スクリプト」を使用している場合に、個別にプロキシ設定を行う。

アドレス:
ポート:

⚡ Internet Explorerのローカルエリアネットワーク(LAN)の設定で、「自動構成スクリプトを使用する」と設定している場合に、チェックを付けます。

OK キャンセル

⑫プロキシサーバー設定 (地方税*・地方システム接続用) を行います。(任意)

※プロキシサーバーの設定情報については、貴社の情報システムご担当者様にご確認ください。

プロダクトキーの登録

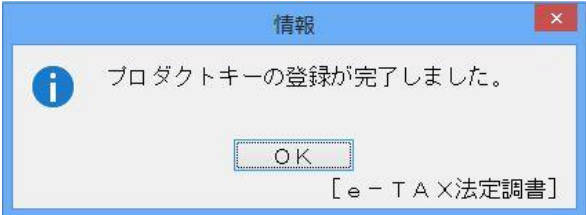
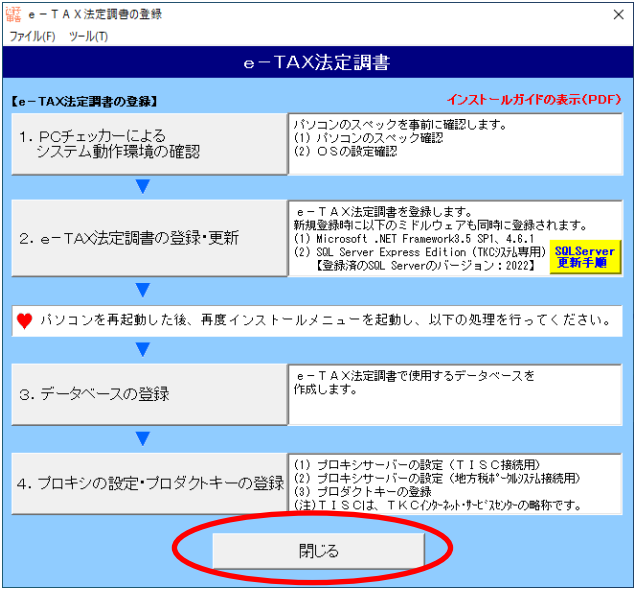
3. 法人名(会社名)とプロダクトキーを入力してください。

法人名(会社名)

プロダクトキー - - -

OK キャンセル

⑬「e-TAX法定調書プロダクトキー通知書」を閲覧の上、プロダクトキーを登録します。

	⑭プロダクトキーの登録が正常終了すると、左記のメッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。
	⑮[閉じる]ボタンをクリックし、インストールメニューを終了します。 以上でインストール作業は終了です。

3. 旧PCのバックアップデータを新PCへ復元する

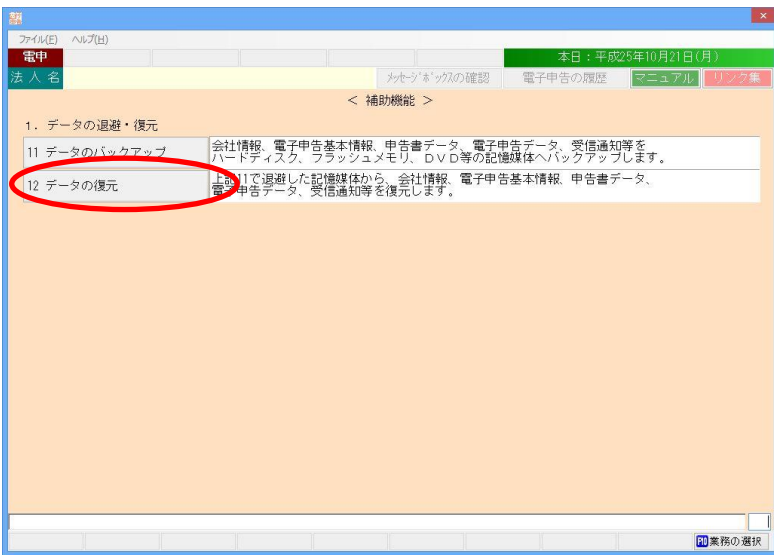
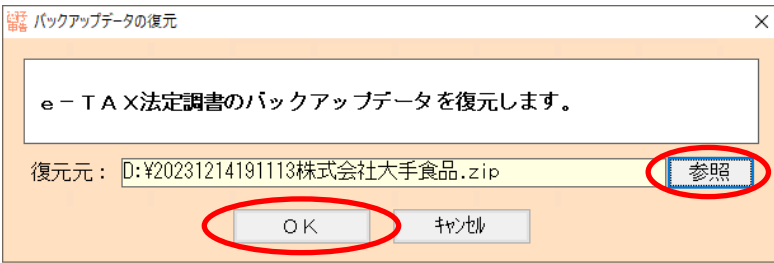
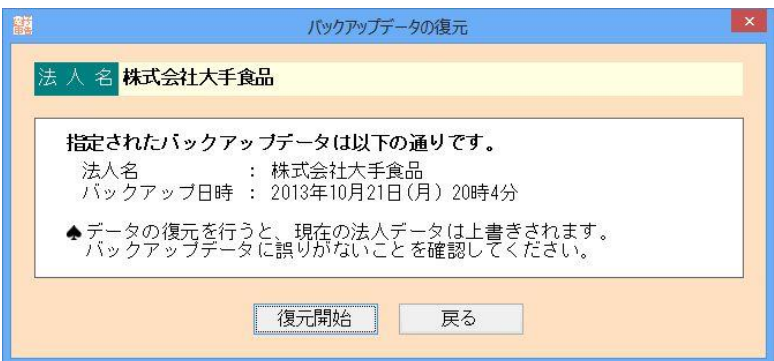
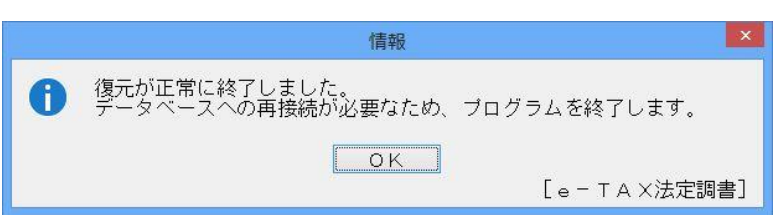
①「e-TAX法定調書」を起動します。

スタートメニューの「すべてのアプリ」を選択し、「TKC システム」内の「e-TAX法定調書」を選択し、起動します。

②法人を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

※複数の法人を登録する場合には、
[F1 法人の登録] ボタンをクリックします。

③フルメニュー画面が表示されます。
フルメニュー画面の[F8 補助機能]
ボタンをクリックします。

	④「補助機能」画面で[12 データの復元]ボタンをクリックします。
	⑤ 1)[参照]ボタンをクリックし復元元となるバックアップファイルを指定します。 2)[OK]ボタンをクリックします。
	⑥内容を確認して [復元開始]ボタンを選択します。(復元処理がはじまります)
	⑦復元処理が正常終了すると、左記のメッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。 e-TAX法定調書が自動終了します。 ※複数の法人登録している場合は、上記①～⑦の処理を法人分繰り返します。 以上で復元処理は終了です。

4. 新PCでe-TAX法定調書のデータを確認する

①「e-TAX法定調書」を起動します。

スタートメニューの「すべてのアプリ」を選択し、「TKC システム」内の「e-TAX法定調書」を選択し、起動します。

②法人を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

③当メニューが表示されれば、復元は完了しています。

以上で、PCリプレイス作業は終了です。